

# 平成 26 年度 事業報告書

平成 26 年度は、昨年に引き続き若手技術者の教育・育成を掲げ、橋梁研修会等を開催するなど技術力の向上と、各種歩掛りの改正を要望するなど経営基盤の充実、公共の福祉の増進に向けた次の事業を行った。

## I. 技術力の向上

### 1 技術講習会、研究会等の開催

本年度は、若手技術者育成のための研修会の実施、奈良県の災害地視察と、これを基にしたシンポジウムの開催及び中国各県協会と連携して中国地区の技術発表の場を設け、技術力の向上・啓発に努めた。

また、全測連等主催の講習会案内、技術関係図書の斡旋・紹介、技術情報等の提供を行った。

#### (1) 平成 26 年度郷土づくりシンポジウム

昨年度に引き続き、被災地視察を基にこのシンポジウムを開催した。

日 時 平成 26 年 9 月 17 日 13 時 ~ 17 時 20 分  
場 所 鳥取市 とりぎん文化会館  
内 容

\* 来賓挨拶 鳥取河川国道事務所長 望月 拓郎  
鳥取県県土整備部長 長谷川 具章

#### \* 【第 1 部】

奈良県十津川村災害視察報告 総務副委員長 小林 正基

「紀伊半島における深層崩壊について」

奈良県県土マネジメント部深層崩壊対策室長 永田 雅一

基調講演

「なぜ、三朝町小鹿川下流域には段丘状の「特異な地形」が残っているのか」

鳥取大学地域学部地域環境学科教授 小玉 芳敬

#### \* 【第 2 部】

パネルディスカッション

「将来、県内において大規模な斜面崩壊が発生する危険性はあるのか」

司 会 会 長 大野木 昭夫

パネラー 鳥取大学地域学部地域環境学科教授 小玉 芳敬

奈良県県土マネジメント部深層崩壊対策室長 永田 雅一

鳥取県県土整備部次長 山口 真司

参加者 184名（うち発注機関・一般 74名）

(2) RCCM・技術士第一次試験準備研修会

毎年行っている技術士一次に加え、今年度は、新たにRCCM試験準備研修も開催した。

日 時 平成26年6月20日  
RCCM研修 10時～12時  
技術士一次研修 14時～16時  
場 所 鳥取市 とりぎん文化会館  
講 師 (公社) 日本技術士会  
鳥居直也氏  
参加者 RCCM研修 35名  
技術士一次研修 33名

(3) 若手技術者の教育育成研修

昨年度から行っているアドバイザーによる若手技術者の教育育成を目的とした研修を引き続き行った。

① 橋梁耐震補強設計研修

開催日 平成26年7月11日  
場 所 倉吉市 倉吉交流プラザ  
講 師 新日本技研(株)設計部長 高龍氏  
参加者 65名（うち発注機関 29名）  
内 容 ・概説 ・橋脚の耐震補強設計（静的解析） ・動的解析の利用  
・支承と落橋防止システム ・Q&A

② 急傾斜地崩壊防止・地滑り防止対策研修

開催日 平成26年11月12日  
場 所 倉吉市 建設技術センター  
講 師 (有)太田ジオリサーチ代表取締役社長 太田英将氏  
参加者 34名（うち発注機関 6名）  
内 容 ○ 急傾斜地崩壊防止対策  
・概説 ・対策工設計  
○ 地滑り防止対策  
・概説 ・対策工設計  
○ Q&A

(4) 災害復旧実務研修会

この研修を開催するに当たり、歩掛り改正、災害実務等における県への要望事項についてアンケート調査し、県へ要望した。当日は、この回答を含めて研修会を実施した。

開催日 平成26年5月20日  
場 所 倉吉市 伯耆しあわせの郷  
講 師 鳥取県県土整備部技術企画課井上補佐他2名  
参加者 58名

(5) トンネル施工現場見学会 (東部)

開催日 平成26年11月18日  
場 所 滝山桜谷線「滝山トンネル」施工現場  
参加者 21名

(6) 全測連中国地区協議会第2回技術発表会

土木コンサル関係業務の技術力等の向上を図ることを目的に昨年度から開催されているこの会が、今年度は鳥取県で開催された。

開催日 平成26年10月3日  
場 所 米子市 米子コンベンションセンター  
参加者 181名  
鳥取発表者 西谷技術コンサルタント(株)設計部長 河本 達郎氏  
内 容

○ 特別講演「道路施設の保全」

国土交通省中国地方整備局中国技術事務所維持管理技術課長 高崎 修

○ 事例発表【山口県測協】

「橋梁災害復旧事例～河川橋梁の災害復旧」

宇部建設コンサルタント(株)設計部次長 徳原 裕輝

○ 事例発表【広島県測協】

「芦田川河川管理施設調査設計業務」

ダイホーコンサルタント(株)設計部課長 山本 博文

○ 事例発表【岡山県測協】

「鳥取自動車道橋梁点検業務」

エイト日本技術開発国土インフラ事業部副部長 海野 達夫

○ 事例発表【島根県測協】

「津和野川名賀川災害測量設計その6業務」

(株)大隆設計技術部長 大 国 義明

○ 事例発表【鳥取県測協】

「天神川穴鴨4号砂防堰堤測量設計業務」

西谷技術コンサルタント(株)設計部長 河本 達郎

- (7) 河川維持管理講習会 (9月18日 倉吉市 17名参加)
- (8) 平成26年度 鳥取県橋梁点検講習会 (10月1～2日 倉吉市 35名参加)
- (9) 河川環境に配慮した工事实施に係る研修会 (10月2日 鳥取市 17名参加)
- (10) 平成26年度 鳥取県道路構造物点検講習会 (10月22～23日 倉吉市 40名参加)
- (11) 技術士第二次受験対策講習会 (広島測協 4月21日)
- (12) コンクリート診断士受験対策講習会 (広島測協 5月19日)
- (13) R C C M受験対策講習会 (広島測協 5月28日)
- (14) 第3回安全・安心な社会基盤の整備に関する講習会 (広島測協 6月3日)
- (15) 地質調査業協会 第22回技術講演会 (6月6日 鳥取市)
- (16) 実務処理能力向上研修「災害復旧実務講座 (コンサルタント編)」 (広島測協 7月4日)
- (17) 第18回 親と子の地学教室 (地質協会 7月26日)
- (18) 第5回合同技術講演会 (山口測協 10月24日)
- (19) 平成26年度鳥取県支部第16回技術講演会 (地質鳥取支部 11月17日)
- (20) 測量士試験受験対策講習会 (島根測協 3月29日 )
- (21) 新入社員等研修会 (5月12～15日 広島市)
- (22) 平成26年度 災害復旧実務講習会 (5月14～15日 東京都)
- (23) 平成26年度 専門課程 G I S 基礎 (I期) 研修 (5月26～30日 東京都)
- (24) 基準点測量A課程講習会 (測量平均コース) (5月27～29日 広島市)
- (25) T Sによる3・4級基準点測量及び水準測量技術講習会 (6月4日 広島市)
- (26) 第43回国土地理院報告会 (6月6日 東京都)
- (27) G I S B課程講習会 (Iコース) W e b講習 (6月9～14日 広島市)
- (28) 平成26年度鳥取県被災宅地危険度判定士養成講習会 (6月10日 倉吉市)
- (29) コンクリート構造物の補修・補強に関するフォーラム2014 (6月13日 鳥取市)
- (30) 平成26年度 専門課程 公共測量研修 (6月 東京都)
- (31) 平成26年度 専門課程 測量と地図の初歩研修 (6月9～13日 東京都)
- (32) 平成26年度 専門課程「地域情報コミュニケーション」研修  
(6月24～27日 東京都)
- (33) 基準点測量B課程講習会 (基準点測量コース・実習なし)  
(6月26日～7月2日 広島市)
- (34) 第36回測量調査技術発表会 (7月4日 東京都)
- (35) 平成26年度 専門課程「G I S 中級」研修 (7月7～11日 東京都)
- (36) 環境調査課程講習会 Iコース 環境要論W e b講習 (7月8～11日 広島市)
- (37) 鳥取沿岸津波堆積物調査報告会 (第2回) (7月10日 鳥取市)
- (38) 平成26年度 専門課程 環境・まちづくりG I S 研修 (7月14～18日 東京都)

- (39) 情報化施工（T S出来形管理技術）講習会（7月17日 広島市）
- (40) 平成26年度 専門課程 地域活性化企画研修（7月23日～8月1日 東京都）
- (41) G N S Sによる基準点測量コース（7月30～31日 広島市）
- (42) J A C I Cセミナー（建設情報分野の新しい動き 2014）（9月4日 広島市）
- (43) 平成26年度 特別課程 災害初動対応〔地理空間情報〕研修（9月8～12日 東京都）
- (44) 環境調査課程講習会 IIコース（環境関連センサーと調査技術）W e b講習  
（9月16～19日 広島市）
- (45) 平成26年度 専門課程 社会資本G I S〔道路〕研修（10月7～10日 東京都）
- (46) 水害・土砂災害に関するシンポジウム 「災害から『命を守る』ための行動を学ぶ」  
（10月18日 鳥取市）
- (47) 平成26年度 専門課程 都市再開発研修（10月20～31日 東京都）
- (48) 全国土木コンクリートブロック協会 平成26年度技術講習会（10月23日 岡山市）
- (49) 第11回リアルタイム測位利用技術講習会（10月29日 東京都）
- (50) 平成26年度 専門課程 地域防災G I S研修（10月27～31日 東京都）
- (51) 平成26年度中国地方建設技術開発交流会（鳥取県会場）（11月6日 倉吉市）
- (52) 2014年度技術講習会（11月6日 広島市）
- (53) 鳥取県被災宅地危険度判定実地訓練（11月11日 倉吉市）
- (54) 鳥取県被災宅地危険度判定業務調整員養成講習会（11月11日、1月15日 倉吉市）
- (55) G空間E X P O 2014（11月13～15日 東京都）
- (56) 平成26年度 専門課程 社会資本G I S〔河川〕研修（11月17～21日 東京都）
- (57) 平成26年度P C技術講習会（11月19日 倉吉市）
- (58) 平成26年度 専門課程 総合交通体系（地域モビリティ戦略）研修  
（11月25～28日 東京都）
- (59) 災害復旧研修（建設技術センター 11月26日）
- (60) 平成26年度 専門課程 先端地理空間情報技術〔位置計測〕研修  
（12月1～5日 東京都）
- (61) 測量数学・誤差学の基礎（W e b）講習会（12月5日 広島市）
- (62) 水循環基本法に対応の講演会（12月16日 京都市）
- (63) デジタルカメラを使った写真測量（応用編）（1月16～17日 広島市）
- (64) 平成26年度 専門課程 G I S基礎〔Ⅱ期〕研修（1月26～30日 東京都）
- (65) 平成26年度防災セミナー（2月5日 東京都）
- (66) 平成26年度 建設技術講習会（3月5日 松江市）
- (67) 鳥取県西部地震15年 地震防災講演会（3月14日 米子市）
- (68) 国土計画シンポジウム（3月26日 東京都）

- (69) 測量士・補答案練習セミナー（3月、4月 広島市）
- (70) 公共測量成果の取りまとめ方講習会（4月 広島市）
- (71) 技術士・測量士受験対策研修（4月 技術センター）
- (72) 災害復旧研修（4月 技術センター）
- (73) 平成27年度基準点測量B課程講習会（水準測量コース）（5月 廿日市市）
- (74) 平成27年度用地測量調査課程講習会（I・IIコース）Web講習（5～7月 広島市）

## 2 技術情報・業務情報の提供

- (1) 災害関係法令例規集
- (2) 災害査定の手引き
- (3) 平成26年版 災害手帳
- (4) 災害査定添付写真の撮り方
- (5) 災害復旧問答集
- (6) 平成26年度版 災害復旧実務講義集
- (7) 平成25年発生災害採択事例集
- (8) 平成26年度版 工事歩掛要覧
- (9) 災害復旧事業の復旧工法
- (10) 砂防技術指針（H26.10改訂）
- (11) 災害復旧工事の設計要領
- (12) 美しい山河を守る災害復旧基本方針
- (13) 単価表作成ツール
- (14) 平成26年度版 設計業務等標準積算基準書
- (15) 平成26年度版 地籍調査事業費積算基準書
- (16) 災害復旧事業の解説 2015年版
- (17) 平成26年度 RCCM 資格試験
- (18) 平成26年度公共工事品質確保技術者(I)・(II) 資格試験
- (19) 1級及び2級水路測量技術検定試験
- (20) 公共土木施設災害復旧の災害査定添付写真の撮り方周知
- (21) プロポーザル及び総合評価落札方式の運用ガイドラインの一部見直しについて周知
- (22) G空間プラットフォーム構築事業に係るアンケート調査 地理空間情報の流通・活用に関する意向調査協力依頼

## 3 奈良県被災状況視察研修

災害からの復旧・復興に対する協会・会員業務及び行政機関との災害復旧協力、現地対応や業務協力など活動の参考とするため、今年度も引き続き被災地現地視察を行った。

開催日 平成26年6月10～11日

視察場所 奈良県十津川村被災現地

鳥取参加者 大野木会長、大西総務委員長外15名

#### 4 平成26年度建設技術研修検討委員会

研修のニーズを把握するために行ったアンケート調査結果、受講者アンケート結果をもとに、検討委員会で協議・検討し、ニーズが低い講座の中止、研修内容の見直しを行い、平成27年度の研修計画を決定した。

開催日 平成26年10月21日

場所 県庁会議室

議題 ○平成26年度建設技術研修結果について

○平成27年度建設技術研修の内容について・加点予定研修について

出席者 西藤技術委員長

#### 5 全測連中国地区協議会技術委員長会議

中国地区協議会第2回技術発表会について、発表候補業務の選考について検討した。

開催日 平成26年8月4日

場所 広島市

出席者 西藤技術委員長

#### 6 コンクリート耐久性等の品質向上検討委員会

今年度もこの委員会が開催され、引き続き、協会からサンイン技術コンサルタント(株) 橋本健男氏が参加した。

開催日 平成26年6月20日

場所 倉吉市

## II. 経営基盤の充実

昨年に引き続き、入札制度、歩掛りの検討等を行った。

### 1 入札制度等の検討

山本経営委員長を中心に委員会で検証、検討し、県への要望事項を取り纏めた。

#### (1) 成果品重点確認価格、調査基準価格の引き上げ

若手技術者の育成、確保・定着を目指す安定した企業経営のための成果品重点確認価格及び調査基準価格の引き上げのための調査を実施し検討した。

#### (2) 総合評価入札制度

県内企業を対象とした技術提案型の総合評価入札試行にあたり、現行の要領に対する要望事項を検討した。

また、平成26年度の総合評価入札制度の試行についても検証した。

### 2 委託業務等の検討

西藤技術委員長を中心に歩掛り等検討した。

(1) カルバート補修調査設計業務委託

この歩掛りについて検討し、県へ見積書を提出した。(H27.3)

(2) 道路附属物点検業務歩掛り検討

開催日 11月27日

場 所 鵬技術コンサルタント(株)

検討メンバー 西藤委員長、鵬技術コンサルタント、シンワ技研コンサルタント

(3) 基準書改定に伴う仕様変更について

(4) 治山事業測量設計業務(各局指示済)

(5) 災害歩掛り(H27.2.2付対応済)

(6) 造林公社発注の作業道設計業務歩掛り(一部対応済)

### 3 経営に関する施策の推進

(1) 平成26年度インターンシップ研修生の受入れ

東・中・西部会員5社が11名受け入れた。

(2) 会員相互の親交・情報交換のための懇親会の開催

1) 4月28日第3回通常総会及び11月28日報告会終了後、会員相互の親睦を図るため懇親会を実施した。

2) 協会員の一層の親睦を図るため、「親睦グラウンドゴルフ大会」を開催し、親睦を深めた。

開催日 平成26年10月10日

場 所 北栄町 レークサイド大栄

参加者 23社 92名

(3) 県への要望活動・意見交換会等の実施

今年度は、技術力向上の施策として、品質向上、顧客満足へのモチベーション向上のために、測量等業務を対象にした表彰制度の導入を要望する等次のとおり実施した。

① 第1回

開催日 平成26年7月10日

場 所 鳥取市 とりぎん文化会館

内 容 ○ 成果品重点確認、調査基準価格の見直しについて、  
○ 総合評価入札制度について  
○ 県の表彰制度導入について  
○ 歩掛の見直しについて

② 第2回

開催日 平成26年9月18日

場 所 県庁会議室

内 容 ○ 技術提案型総合評価入札要領について

○ 表彰制度について

③ 第3回

開催日 平成26年12月17日

場 所 県庁会議室

内 容 ○ 簡便型総合評価入札について  
○ 基準書改定・治山・災害歩掛りの提案及び要望  
○ 表彰制度について  
○ 基準価格の見直しについて  
○ 若手技術者の育成確保について

④ 第4回

開催日 平成27年2月17日

場 所 県庁第4応接室

内 容 ○ 簡便型総合評価入札について  
○ 技術提案型総合評価入札について  
○ 優良業務表彰制度の創設について  
○ 入札制度の一部改正について  
○ 若手技術者の育成確保について  
○ 測量設計歩掛等について  
○ 制限価格の引き上げについて

#### 4 その他経営基盤の充実

(1) 各種経営講習会への参加

1) 土木イメージアップシンポジウム「土木が未来を支える」

土木建設業で活躍している女性技術者からみた土木建設業について、新しい視点を示し、将来の担い手の確保に繋げることを目的としたシンポジウムが開催された。

この会には、協会を代表して アイコンヤマト(株) 池谷 有希氏がパネリストとして参加した。

開催日 平成26年10月25日

場 所 鳥取市 県民ふれあい会館

主 催 鳥取県等

後 援 当協会等

内 容

- ・講演、報告
- ・パネルディスカッション

パネリスト

土木技術者女性の会 広野 彩  
鳥取県土木施工管理技士会 阿部 香織  
鳥取県測量設計業協会 池谷 有希  
BSSサンイン放送テレビ制作部 森広 智恵子  
鳥取県中部総合事務所県土整備局 向井 かおり  
コーディネーター  
鳥取県地域振興部男女共同参画推進課長 小林 加代子

2) 整備局 平成26年度入札・契約手続き等に関する説明会

開催日 平成26年4月14日  
場 所 米子市  
内 容 ・業務の入札・契約について  
・社会保険未加入対策等について 他

3) 平成26年度県土整備部人権問題研修会

開催日 平成26年6月3日  
場 所 鳥取県庁  
参加者 6名

4) 整備局 平成27年度発注者支援業務等に関する民間事業者向け説明会

開催日 平成26年12月5日  
場 所 松江市  
内 容 ・平成27年度の発注方針、民間競争入札の概要等  
・入札参加要件、契約条件、競争参加申請の方法等  
・発注者支援業務等並びにこれに類する業務の概要等

5) 鳥取県太陽光発電関連産業育成セミナー（4月28日 琴浦町）

6) 平成26年度（第42回）鳥取県産業安全衛生大会（7月3日 倉吉市）

7) 平成26年度社会動向講演会（7月9日 東京都）

8) 建設産業支援セミナー「経営力向上セミナー」（2月17日 広島市）

(2) 企業倫理・法令遵守の徹底

1) 平成26年度建設関連5団体共催講習会

開催日 平成26年10月21日  
場 所 広島市 広島県民文化センター  
内容・講師 独占禁止法の遵守について

講師：公正取引委員会事務総局中国支所  
建設コンサルタント業務等の最近の動向について  
講師：中国地方整備局企画部技術管理課長

### (3) 経営関係業務支援

- 1) 今年度も国土交通省に提出する申請、報告等の審査を行った。
  - 財務報告
  - 登録証明願
- 2) 「建設業法等の一部を改正する法律」「公共工事の品質確保の促進に関する法律の一部を改正する法律」等について周知
- 3) 「発注関係事務の運用に関する指針について」周知
- 4) 測量法改正の方向性について周知
- 5) 測量士・補に関する実態調査協力周知
- 6) 業務関係入札・契約制度の見直し検討に係るアンケート調査協力周知

## Ⅲ. 公共福祉の増進事業

### 1 公共の福祉に寄与する事業の実施及び参加

- (1) 第16回鳥取県児童生徒地域地区発表作品展後援  
今年度も、この作品展に後援し、小学校の部1名に当協会会長賞を授与した。  
(表彰式 12月20日 とりぎん文化会館 西藤副会長授与)
- (2) 第10回鳥取県県土整備部測量競技会(11月27日 倉吉市)への協力・参加  
今年度もこの競技会に協力、参加した。  
競技会協力 サイトウコンサルタント(株)  
〃 参加 (株)アスコ
- (3) 鳥取県建設技術センター研修会への講師派遣  
「測量実習研修」(9/26)へ講師を派遣した。  
シンワ技研コンサルタント(株)  
(株)アイテック  
ダイニチ技研(株)
- (4) 鳥取県建設技術センター理事推薦  
桜井理事を推薦した。
- (5) 基準点説明板設置・維持事業  
鳥取市、倉吉市、米子市に設置している基準点説明板の維持・管理を行った。
- (6) 「緑の募金」運動賛同
- (7) 日本赤十字活動協賛
- (8) 「第14回全国障がい者芸術・文化祭とっとり大会」へ協賛

### 2 測量設計無料相談の実施

測量に関連した用語、資格者会社の問い合わせ等について、事務局、協会ホームページで対応した。

また、各会員が年間を通して個々に実施した。

### 3 災害時の技術協力・援助

- (1) 災害の発生に備え、応援協力体制を確認・整備した。

降雨による災害について迅速に対応し、早期の災害復旧となるよう努めた。

また、協力体制等についての問題点等を調査し、より迅速な対応・復旧となるよう検討した。

- (2) 災害時における応急業務に関する3者協定

災害応急業務が当協会員のみで対応可能な場合は協会員で、建設コンサルタント協会中国支部の協力が必要な場合は3者協議し、それぞれ分担して対応する旨の覚書を締結した。

(平成26年7月2日 県庁)

- (3) 米子市との災害協定締結

災害の発生に備え、鳥取県に続き米子市と「災害時における応急対策業務に関する協定」を締結した。(調印式：平成26年8月12日 米子市役所)

この協定により、大規模な災害が発生した場合、全協会員で協力・対応する体制を整えた。

- (4) 県の災害支援要請訓練参加

県及び県と災害協定を締結している事業者等による災害発生を想定した支援要請訓練が実施され、参加した。

訓練日時：平成27年1月16日 9時

訓練場所：鳥取県庁及び各協定締結事業所

参加者：鳥取県、協定締結業者

### 4 「測量の日」の啓発

- (1) 第19回中国地区測量技術発表会

「測量の日」中国地区連絡協議会主催、国土交通省中国地方整備局等が後援しているこの会が、今年度は広島市で開催された。

日	時	平成26年6月19日
場	所	広島市 広島市南区民文化センター
内	容	

- ・特別講演「地球観測衛星技術による災害対応の現状と動向」

講師：広島工業大学環境学部地域環境学科教授 菅 雄三 氏

- ・技術講演1「電子基準点及び三角点の標高成果改定と公共測量マニュアルの改正について」

講師：国土地理院測地部測地基準課調査係長 宮本 純一 氏

- ・技術講演2「車載型高密度レーザーを用いたアセットマネジメントへの利用について」

講師：国際航業(株)西日本事業本部 阿曾沼 和義 氏

・技術講演3「位置情報を利用した災害通報について」

講師：広島県土木局技術管理課技術指導グループ 佐々木 光 氏

(2) 6月3日の「測量の日」を中心に、懸垂幕、ポスターを提示した。

(3) 「測量の日」中国地区連絡協議会

開催日 平成27年1月23日

場 所 広島市

議 題 ・平成26年度「測量の日」関連行事実施報告  
・平成27年度「測量の日」関連行事について

出席者 国土地理院中国地方測量部長、中国地方整備局、海上保安庁、中国地方  
5県、広島大学、中国5県測協事務局長 等

#### IV. 全測連その他関係諸団体との連携

##### 1 全測連関係

(1) 平成26年度定時総会（5月30日 東京都）

- 平成25年度貸借対照表及び損益計算書の承認
- 任期満了に伴う役員を選任について

(2) 臨時総会及び会長懇談会（1月16日 東京都）

- 委員会活動報告
- 技術者単価等の改訂動向 他

(3) 都道府県入札制度調査（平成26年度）

(4) 給与実態調査

(5) 「用地測量の手引」パンフレット送付

(6) 国土地理院との災害協定締結

(7) 船舶関係の技術者単価調査

(8) 深浅測量に係る測量船に関するアンケート

(9) 普通作業員に関するアンケート

(10) 測量業務共通仕様書、設計業務等標準積算基準書に対する意見募集

(11) 人材育成に関するアンケート

(12) 協議先に関するアンケート

##### 2 全測連中国地区協議会関係

(1) 第66回定例会（5月22日 岡山市）

- 平成25年度事業報告並びに収支決算の承認について
- 平成26年度事業計画（案）並びに収支予算（案）について
- 各県提出議題に係る意見交換

(2) 第67回定例会（11月5日 松江市）

- 中国地方整備局との意見交換会結果について
- 技術発表会の結果について
- 第20回測量技術講演会について
- 改正後品確法に係る運用方針（骨子案）に対する意見について
- 各県からの提出議題について

(3) 国土交通省中国地方整備局との意見交換会

- |       |  |
|-------|--|
| 開催日   | 10月28日   |
| 場所    | 広島市  |
| 協会出席者 | 大野木会長  |
| 要望事項  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で安心な地域社会の実現に寄与する社会基盤整備の円滑な推進が可能となる業務量の確保と実施態勢の整備</li> <li>・地元企業に配慮した入札契約制度及び表彰制度の運用</li> </ul> |

(4) 第1回会長会議（6月19日 広島市）

- 技術発表会について

(5) 第2回会長会議（8月19日 広島市）

- 中国地方整備局との意見交換会議題等について
- 「測量の日」関連行事实施方針について
- 第2回設計関係技術発表会の内容について

(6) 技術委員会（6月19日、8月4日 広島市）

- 技術発表会について

(7) 第1回事務局長会議（7月31日 広島市）

- 測量技術講習会について 他

(8) 第2回事務局長会議（1月23日 広島市）

- 地区協運営に係る課題について

## V. 活力ある協会運営

### 1 総会

(1) 第3回通常総会 4月28日 米子市

- 平成25年度正味財産増減計算書及び貸借対照表の承認について
- 任期満了に伴う役員を選任について
- 平成25年度事業の報告
- 公益目的支出計画実施報告
- 平成26年度事業計画について
- 同 収支予算について

(2) 第1回報告会 11月28日 鳥取市

- 理事会・各専門委員会報告
- (3) 第2回臨時総会 2月10日 倉吉市
  - 内規の一部変更について

## 2 理事会

- (1) 第1回 4月15日
  - 平成25年度事業報告、決算について
  - 平成26年度事業計画、予算について
  - 第3回通常総会について
- (2) 第2回 4月28日
  - 会長、副会長、専務理事の選定
  - 建設技術センター理事の推薦について
- (3) 第3回 5月9日
  - 専門委員会委員について
  - 災害研修会について
- (4) 第4回 6月26日
  - 県への要望事項について
  - 委員会活動、意見交換会について
- (5) 第5回 8月27日
  - 災害協定に関する内規について
- (6) 第6回 9月30日
  - 県との意見交換会について
- (7) 第7回 11月11日
  - 総合評価入札の評価について
  - 県への要望について
- (8) 第8回 11月28日
  - 総合評価入札の評価について
  - 歩掛り見直しの県への要望について
- (9) 第9回 2月3日
  - 入会希望について
  - 平成27年度事業計画・予算について
- (10) 第10回 2月10日
  - 新規入会希望について
- (11) 第11回 3月30日
  - 新規入会希望について

### 3 決算監査

平成25年度決算監査（4月9日）

### 4 専門委員会

#### （1）総務委員会

- ① 第1回 4月11日
  - 平成26年度災害現地視察について
- ② 第2回 5月21日
  - 正・福委員長の選出
  - 平成26年度事業の実施について
- ③ 第3回 8月6日
  - 平成26年度郷土づくりシンポジウムについて
- ④ 第4回 10月30日
  - 研修について

#### （2）経営委員会

- ① 第1回 4月15日
  - 災害研修について
- ② 第2回 5月21日
  - 正・福委員長の選出
  - 平成26年度事業の実施について
- ③ 第3回 8月7日
  - 総合評価、技術提案型の検討について
- ④ 第4回 10月30日
  - 総合評価入札について
- ⑤ 第5回 11月17日
  - 平成26年度総合評価入札の評価について
- ⑥ 第6回 2月10日
  - 平成27年度研修内容について
- ⑦ 災害に関する県への要望、質問等アンケート調査の実施
- ⑧ 重点確認基準価格引上げ要望のためのアンケート調査の実施
- ⑨ 技術研修アンケート調査

#### （3）技術委員会

- ① 第1回 5月21日
  - 正・福委員長の選出

- 平成26年度事業の実施について
- ② 第2回 8月7日
  - 基準書改定に伴う仕様変更の検討、スケジュール
  - 歩掛りの改定について
- ③ 第3回 10月30日
  - 歩掛りについて
- ④ 歩掛等に関するアンケート調査について
- ⑤ 道路附属物点検歩掛検討会
- ⑥ カルバート補修調査設計業務委託歩掛り見積り提出